

問 文化財・資料館の
管理状況と利用は
答 文化財あわせて78種類



田中一孝

池田町長
両館あわせ三千点程の展示物があり手狭な状況。展示のあり方含め検討し早急に対応していきたい。

川上教育長
国と県指定の文化財が9種類、町指定が69種類、計78種類の有形・無形文化財がある。資料館は東西2カ所にある。昨年度、東地区には128人の見学者、西地区は見学者はいない。

田中
町の文化財・歴史文物はどうなっているか。資料館等の管理・保管はきちんとされているか。資料館の見学者はどうか。

田中
来年二月で津野町発足十周年になる。中世から津野氏の長い歴史があり、国県を始め多くの文化財等がある。歴史を活かした町の活性化、観光産業に生かせる歴史民俗資料館をつくれないか。

池田町長
町内には津野山文化が凝縮して歴史が残っている。資料館の在り方については公共施設の統合整理や種類によつて分館整理の方法等を議論して方向性を定めた。

一般
質問

問

新潟歴史資料館の建設は

答 方向性を定めたい



片岡邸別荘と資料館（永野）

池田町長
別荘は近代の貴重な財産として評価されているが、開かずじまいになつていて、改修が必要と考えている。

川上教育長
片岡邸別荘は近代に活躍した片岡兄弟の生家跡にあるが、傷みが進んでいる。整備できいか。

池田町長
別荘回復を進めたい。事業導入の課題や隣の歴史民俗資料館整備の関係もあが、整備の方向で検討していきたい。

問 片岡邸別荘の
維持管理は

答 整備の方向で